

「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第5回非公式協議」の結果について

平成26年3月19日（水曜日）、東京都内において、「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第5回非公式協議」が開催され、養鰻業界も含めた非政府機関によるウナギの資源管理の協力の枠組み等について議論されました。

1. 概要

「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第5回非公式協議」は、中国、日本、チャイニーズ・タイペイ、韓国の4者間で、今後のウナギの国際的資源管理に係る協力について、APEC海洋漁業作業グループへの報告を見据えた実質的な議論を行うことを目的として開催されました。

2. 開催日程及び場所

日程：平成26年3月19日（水曜日）10時00分～17時30分
会場：三番町共用会議所
所在地：東京都千代田区九段南2-1-5

3. 出席者

[日本側]宮原 正典（みやはら まさのり）農林水産省顧問 ほか
[中国側]ワン ジン 農業部全国水産技術普及ステーション協力・伝達処長
[チャイニーズ・タイペイ側]陳汾蘭（チン ブンラン）農業委員会漁業署養殖漁業組上級専門家 ほか
[韓国側]リ ワンオク 国立水産研究開発機関上級研究員 ほか
[フィリピン側]欠席

4. 結果概要

中国、日本、チャイニーズ・タイペイ、韓国の4者間で、以下のことについて意見の一致を見ました。

- ウナギに関する情報交換の一層の強化
- 養鰻業界も含めた、非政府機関によるウナギの資源管理の枠組み設立に向けての協議の継続
- ウナギ資源の保存管理のために何らかの方法で養鰻生産量を制限する方向で議論を継続すること
- 平成26年5月に青島（中国）で開催されるAPEC海洋漁業作業グループにおいて協力の進捗を報告すること
- 次回会合を、APEC海洋漁業作業グループの直前に青島（中国）にて開催すること

5. その他

（参考）

- 平成24年6月29日付けプレスリリース「ウナギ緊急対策について」
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/saibai/120629.html>
- 平成24年9月6日付けプレスリリース「二ホンウナギの国際的資源保護・管理に係る非公式協議」の結果について
http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/120906_1.html
- 平成24年12月3日付けプレスリリース「二ホンウナギの国際的資源保護・管理に係る第2回非公式協議」の結果について
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/121203.html>
- 平成25年5月30日付けプレスリリース「二ホンウナギの国際的資源保護・管理に係る第3回非公式協議」の結果について
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/130530.html>
- 平成25年5月30日付けプレスリリース「ウナギをめぐる最近の状況と対策について」
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/saibai/130530.html>
- 平成25年9月3日付けプレスリリース「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第4回非公式協議」の開催について
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/130903.html>
- 平成25年9月6日付けプレスリリース「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第4回非公式協議」の結果について
http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/130906_1.html
- 平成26年3月12日付けプレスリリース「ウナギの国際的資源保護・管理に係る第5回非公式協議」の開催について
<http://www.jfa.maff.go.jp/j/press/sigen/140312.html>

— お問い合わせ先 —

増殖推進部漁場資源課
担当者：生態系保全室 環境企画班 榎、加納
代表：03-3502-8111（内線6810）
ダイヤルイン：03-3502-8487
FAX：03-3502-1682
増殖推進部栽培養殖課
担当者：内水面班 梅田、太齋（ださい）
代表：03-3502-8111（内線6825）
ダイヤルイン：03-3502-8489
FAX：03-6744-2386